



朝のスキルタイム

今年度も朝のスキルタイムを継続しています。電子黒板に提示される漢字をテンポよく読んだり、限られた時間内に、できるだけ速く、そして正確に計算問題を解いたりするなどの活動をしています。

スキルタイムのねらいは、基礎的な内容の定着を図りながら、脳を活性化させ学習に向かう状態をつくることです。短時間に集中して取り組むことで、脳に学習に向かうスイッチが入りやすくなります。

家庭学習をする際、本を読む時は声を出して読む、それぞれの宿題に時間を決めて集中して取り組ませるなど、ご家庭でも活用できる方法です。

毎日の学習を支える土台づくりとして、学習に向けて脳を目覚めさせる活動として、今年度も各学年で工夫しながら取り組んでいきます。



不審者から身を守る

ご承知のとおり、新潟県で小学校2年生女児が殺害されるという痛ましい事件が発生しました。

昨日の交通安全教室の時にも子供たちに話しましたが、今日も、下記のようなことを指導しています。ご家庭でも必ず注意喚起を図ってくださいますようお願いいたします。

- 1 一人では遊ばない。
- 2 知らない人にはついていかない。離れる。逃げる。
- 3 危ない目、怖い目に遭いそうになったら、近くの人の助けを求める。近くの家に駆け込む。
 - 大声で叫ぶ。
 - 防犯ブザーを鳴らす。
 - 近くの大人にすぐ知らせる。



～交通安全教室～



10日(木)に交通安全教室を開催しました。

まず、1校時に体育館で、神埼警察署、神崎市防災課、交通指導員の皆様の紹介をしました。

その後、神埼警察署交通課の方から、歩道の歩き方、横断歩道の渡り方、自転車の乗り方などについて、お話がありました。さらに、「自転



車に乗る時は、必ずヘルメットを被りなさい。」という注意がありました。

2校時から、3年生と5年生が、運動場の模擬コースで自転車の乗り方の練習を、3校時には1年生が、校外の道路で横断歩道の渡り方や歩道の歩き方の練習をしました。



当日はほとんどの子供がヘルメットを持参していました。保護者



様の安全意識が高まっていると感じました。昨年度、ヘルメット所持率は約93%まで高まってきました。まだ、ヘルメットを持っていない子供がいましたら、必ず購入をお願いします。

一方、ヘルメット着用率は約85%でした。今年度は着用率90%以上を目指します。ヘルメットを持っている子供全てが自転車に乗るときにヘルメットを被れば、着用率「100%」になります。

「自転車に乗るようになったらヘルメットを購入する」「ヘルメットを持っているなら必ず被る」ことに取り組みます。ご協力をお願いします。